

●●●●●●●●●●●●●●●● タイ国の僧侶が来山

去る七月二十六日(木)、タイ国のワットパクナム寺院より副住職様を含む二名の僧侶のご参拝を頂きました。

先代住職への報恩供養のお経の後、先代住職と同じようにワットパクナムで修行をした博志住職や真野老師(育英生)を交え、懐かしい歓談の一時を過ごされました。



— ニュース・アラカルト —



●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 少林寺拳法坐禅会

去る九月二日(日)恒例の横滨栄光道院少林寺拳法の坐禅会が行われました。

早朝から集まった大勢の子どもや保護者、関係者の方々は朝六時の止鐘(坐禅のはじまりの合図の鐘)から約四十分の坐禅を行いました。静寂の中、小学校低学年の子ども達も、頑張って参禅。坐禅の後は声を高らかに読経、唱和のち、車座になって住職と夏休みの思い出などを語りながら楽しいひとときをもつ。その後、作務として境内の清掃を行いました。

この少林寺拳法の坐禅会は先代住職のころより三十五年以上続いている坐禅会です。現在は春と秋の二回行っていますが、毎回幼い子達が足の痛さや眠たさを我慢して本当に頑張っている姿に励まされます。

— ニュース・アラカルト —



戸澤 洋太氏 得度式

去る九月二十八日（金）午後二時、戸澤洋太氏の得度式が、総代をはじめ関係者列席のもと、釈迦殿において執り行われました。戸澤氏はお寺出身ではない二十八歳の青年です。善光寺の早朝坐禅会に参加し、より深く仏教を学びたいと発心して、今年の二月からは毎朝早くより寺に来て、住職と共に朝のお勤めをしています。この度、博志住職の弟子として正式に認められ、得度の儀式を執り行われました。

式に先立ち成願寺山口老師より仏縁を結ぶ意味について、お話を頂き、住職より菩薩戒を授かり、お袈裟が手渡されました。

戸澤氏は「僧侶としての出発点となるこの得度の意味合いを深く心に刻み、感動に震えました」と緊張した面持ちで新しい人生のスタート

ニュー・アラカルト



に臨む決意と感謝の意を語っていました。

大圓和尚は、三十名を超える多くの弟子に恵まれ、仏縁を広げてまいりました。博志住職も戸澤氏とのご縁により、三十一歳の若さながら初めて弟子を載いたことになりました。

「私は、若輩ではありますが、共に精進していききたい」と挨拶。住職の表情も自信に充ちて高揚しておりました。

列席されたご両親におかれましても終生忘れることの出来ない日になられた事と存じます。戸澤氏は来春より金沢の大乗寺、東隆眞ご老師のもと本格的修行にとりくむ予定です。更なる精進を期待します。

— ニュース・アラカルト —



さつま芋掘り

さつま芋掘りを行いました。

台風一過の好天に恵まれた午後ひと時、十月二十八日(日)やすらぎの郷霊園内の高台にある緑地を耕した畑で、芋掘りを行いました。約一時間、住職はじめ希望者十数名にて、汗と泥にまみれ、ツルを引っ張り、「イモホレワンワシ」。

この畑はやすらぎの郷霊園の有志によるもので、昨年より耕作を始めたばかり。

まだ整備されていない状態ですが、皆、楽しんで時間のある時に草むしりをしたり肥料をやったりして苗の成長を見守り、その収穫の楽しさを味わっています。

野菜づくり、園芸に興味のある方はぜひご参加ください。

ニユー・アラカルト



ちんぞう
頂相の「寄贈

書家、胡建明師（文学博士）より当寺二世中興大圓武志大和尚の頂相（禅僧の肖像画。法統上では、非常に重要なもの）二幅が寄贈されました。

一幅は、本寺光真寺住職・黒田俊雄老師、さらには一幅は、大乘寺山主・東隆眞老師より真蹟の添え書きを賜り、現在軸装中です。

来春開山忌に相合わせ、開眼法要をもって完成の運びの予定です。



ニユー・ス・アラカルト

さまざまな山内行事を行いました

四季折々、例年通り五回の一斉大法要。

家内安全を祈って新年祈祷会（1／9）、胡建明師（第十一回善光寺育英生）による法話。余興には、運試しとして大福引会。さらに、中国二胡による甘建民先生の演奏。聞き入って大喝采。

厄除・除災祈祷節分追儺法会（2／3）、赤鬼・青鬼・豆蒔かれて退散。余興に咄家三遊亭王樂。林家ひろ木。ご両人に一席ずつ、爆笑のひとつと



き。

つくしあうところを求む彼岸花。春彼岸法会
(3/19)・ご法話は駒沢大学名誉教授佐々木宏
幹先生、孟蘭盆施食法会(6/29・30)・ご法話
は関東管区主監西田正法老師、秋彼岸菩提の種
を蒔く日かな、秋彼岸法会(9/21)・ご法話は
曹洞宗特派布教師関水俊道老師。各々ご老師に
ありがたいご法話を頂きました。

いずれの法会も天候に恵まれ、境内はまことに満杯のご参詣者に溢れました。



二胡奏者・甘建民先生

— ニュース・アラカルト —



新年祈祷会



節分追儺法要

— ニュース・アラカルト —



三遊亭王楽さん